

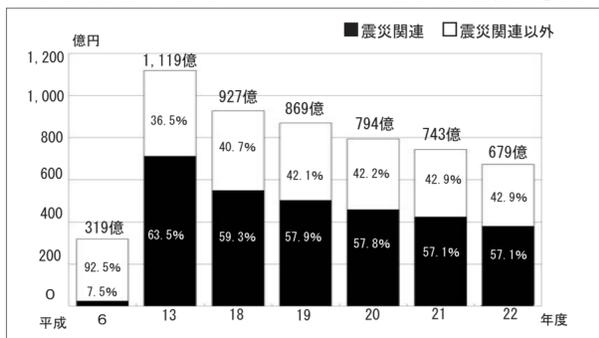
### 市債残高について

市の借金にあたる一般会計の市債残高については、震災関連事業の実施に伴って急増し、ピーク時の平成13年度末には1,119億円に達しましたが、震災関連事業が一段落したことにより、平成14年度以降減少に転じています。

平成22年度末残高は、32億円の借換抑制を行ったこともあり、前年度と比較して約64億円減少し、679億円となりました。

なお、679億円の内、震災関連の借入れは388億円(57.1%)となっています。今後も、新たな市債の発行は必要最小限にとどめる等により、市債残高の一層の縮減を図っていきます。

市債残高の推移 (グラフの数値は各年度の構成比)



### 健全化判断比率および資金不足比率について

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、健全化判断比率および資金不足比率を算定しましたので、お知らせします。

健全化判断比率については、いずれも早期健全化基準を下回っていますが、実質公債費比率や将来負担比率については、決して良好と言える数値ではありません。これらの比率は、地方債の償還が進むにつれて、少しずつ改善される見込みです。

なお、資金不足比率につきましては、資金不足を生じている公営企業会計はありませんでした。



健全化判断比率 (単位:%)

Table with 5 columns: Ratio Name, Heisei 21, Heisei 22, Early Soundness Standard, and Financial Regeneration Standard. Rows include Real Surplus Ratio, Connected Real Surplus Ratio, Real Debt Service Ratio, and Future Burden Ratio.

#### 【実質赤字比率】

一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率 ※標準財政規模:地方公共団体において標準的に収入される一般財源の規模

#### 【連結実質赤字比率】

全会計を対象とした実質赤字(または資金の不足額)の標準財政規模に対する比率

#### 【実質公債費比率】

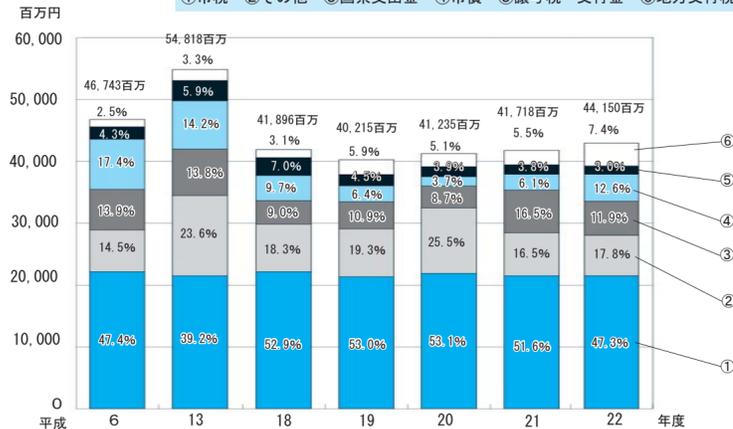
一般会計等が負担する元利償還金等の標準財政規模に対する比率

#### 【将来負担比率】

一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

### 歳入決算額の推移

【歳入】各年度の構成比 ①市税 ②その他 ③国県支出金 ④市債 ⑤譲与税・交付金 ⑥地方交付税



### 歳出

22年度の一般会計歳出決算額は436億1,999万4千円で前年度に比べ26億7,735万2千円(6.5%)の増加となりました。

#### 【総務費】

市役所全体の事務費や税金の徴収、戸籍および住民票・選挙等に要する経費です。定額給付金支給事業費が21年度限りの事業であったことや潮芦屋交流センター施設整備費の減少等により、5億4,772万9千円(9.0%)減の55億5,493万4千円となりました。

#### 【民生費】

福祉等に要する経費です。子ども手当の支給に要する経費やみどり地域生活支援センター施設整備費の増加等により、18億3,615万1千円(21.9%)増の102億2,883万1千円となりました。

#### 【衛生費】

保健やごみ処理等に要する経費です。6,802万6千円(1.9%)減の35億9,672万6千円となりました。

#### 【土木費】

道路や都市計画・公営住宅等に要する経費です。南芦屋浜道路整備事業費の減少等により、12億3,452万5千円(19.1%)減の52億1,623万3千円となりました。

#### 【消防費】

消防・救急や災害対策に要する経費です。消防車両購入費の減少等により、9,976万2千円(8.3%)減の11億6,497万6千円となりました。



#### 【教育費】

学校や幼稚園・その他社会教育に要する経費です。市民センター施設整備費や学校園の耐震・空調整備事業費の減少等により、15億6,437万3千円(27.8%)減の39億1,787万4千円となりました。

#### 【公債費】

市債(借入金)の元金や利子の支払に要する経費です。償還期限を迎えた地方債の一括償還を行ったことにより、41億6,241万8千円(45.4%)増の133億3,664万6千円となりました。

#### 【その他】

前記以外の経費で、議会費や商工費等が含まれます。シルバーワークプラザ施設整備費の増加等により、1億3,525万8千円(25.7%)増の6億6,225万4千円となりました。

### 市民1人あたりに使われるお金は 464,799円

※歳出決算額を平成23年3月31日時点の人口で割ると464,799円になり、これを費目ごとに分けると以下のようになります。

Summary table of expenditures per citizen: Total 464,799 yen, broken down into General Administration, Fire, Education, Welfare, Health, Public Debt, and Civil Engineering.

### 歳入

22年度の一般会計歳入決算額は441億5,032万円で、前年度に比べ24億3,244万円(5.8%)の増加となりました。

#### 【市税】

歳入全体の約半分(47.3%)を占めます。個人市民税が7億3,031万5千円(6.1%)、法人市民税が7,443万5千円(11.1%)減少したため、市税総額では6億5,930万7千円(3.1%)減の208億6,400万3千円となりました。

#### 【譲与税・交付金】

前年度と比べ1億9,604万3千円(12.8%)減の13億4,069万3千円となりました。

#### 【地方交付税】

普通交付税の増加により、9億6,780万7千円(41.9%)増の32億7,684万4千円となりました。

#### 【国県支出金】

国や県から交付される補助金や負担金等です。子ども手当負担金が増加したことから、前年度と比べ16億3,504万7千円(23.7%)減の52億5,178万7千円となりました。

#### 【市債】

いわゆる借入金です。償還期限を迎えた地方債を借り換えるために、前年度と比べ29億9,972万2千円(117.3%)増の55億5,625万6千円となりました。

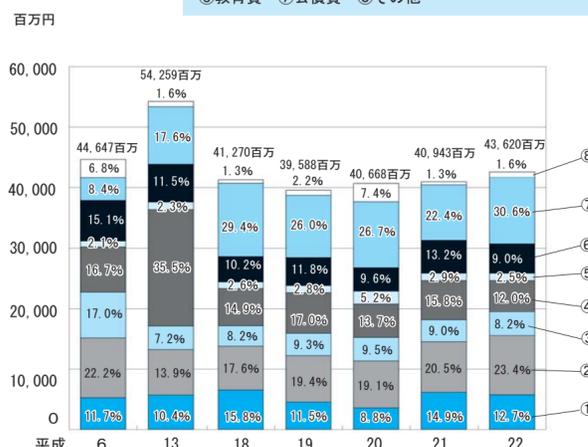
#### 【その他】

前記以外の収入で、寄附金や手数料収入等です。高浜町での宅地売却に伴う宅地造成事業特別会計からの繰入金が増加したこと等により、前年度と比べ9億5,530万8千円(13.8%)増の78億6,073万7千円となりました。



### 歳出決算額の推移

【歳出】各年度の構成比 ①総務費 ②民生費 ③衛生費 ④土木費 ⑤消防費 ⑥教育費 ⑦公債費 ⑧その他



### 平成22年度 一般会計決算概要

## 芦屋市の財政状況

問い合わせ 財政課 ☎38-2011

平成二十二年度は、景気低迷等の影響を受けて市民税が大幅に減少したため、市税収入は対前年で六億六千万円近くも減収し、二年連続の下落となりました。



このような状況の中、平成二十一年度の実質的な黒字額は四億四千九百九十九千円となりました。

平成二十二年度は、市債残高を減少させることで将来の負担軽減を目指しながら、「福祉医療」と「教育」を重点項目と位置付け、これまで懸案となっていた公共施設の耐震化や維持補修などの諸問題の解決に取り組み、地域経済の活性化にも配慮しつつ行政運営に取り組まれました。

《一般会計》決算 全体のあらまし

《平成22年度 決算のあらまし》

Summary table of fiscal results: Total Revenue 44,150,320,000, Total Expenditure 43,619,994,000, Real Surplus 440,959,000.

### 平成22年度の主な事業

- 山手幹線の市内全線開通
潮芦屋交流センター施設整備事業を実施
みどり地域生活支援センター施設整備事業を実施
親王塚公園整備事業を実施
シルバーワークプラザ施設整備事業を実施
子ども手当給付事業を実施
三条集会所整備事業の着手
業平公園内トイレのバリアフリー工事を実施
緊急雇用創出事業を実施
学校園の耐震工事を完了
山手中学校および潮見中学校の大規模改修事業を実施
打出浜小学校および浜風小学校に太陽光パネルを設置
学校図書費の増額による蔵書の充実

GATV 広報番組ガイド. Includes broadcast times and content for programs like 'あしや トライあぐる' and 'がんフォーラム2011'.

NHK公開セミナー 細川家の至宝. Details for a seminar on the 'Senzoku' collection, including dates and speakers.

谷崎潤一郎記念館の催し. Lists literary lectures and exhibitions, such as '作家 柳谷郁子が語る ~名作の愉しみ~'.

美術博物館の催し. Lists art exhibitions and performances, including '三田谷治療教育院のあゆみ展' and 'ミュージアムコンサート part 4'.